

事務部門の付加価値向上と工数低減の具体的な方法を解説します



管理・間接部門の 生産性向上の

効果的な進め方 セミナー

2026年

3月5日(木) 10:00-16:30

中産連東京事業部セミナールーム (東京千代田区麹町)
あるいはオンライン

講師

佐藤 直樹

一般社団法人
中部産業連盟執行理事 主席コンサルタント

受講料

30,800円(税込)

中産連会員の方、または2名以上の場合、
1名につき27,500円(税込)

対象者

経営幹部、管理・間接部門の
責任者、担当者

生産性を向上するためには、付加価値を創造し、かつ投入工数を低減することが必要となります。モノづくり企業における生産性向上は製造部門だけの課題ではありません。間接部門の問題点によって、工場の生産性を低下させていることも決して少なくはありません。したがって、モノづくり企業の実産性を向上するためには、工場全部門・全員が取り組むことが必要不可欠となります。具体的には、「製品をつくり開拓する」営業、研究・開発部門と、「製造部門が安定的に生産ができるようサポートする」間接部門（生産技術・生産管理・調達・品質管理）といった工場全部門が生産性を高める必要があります。本セミナーでは、VM手法を活用して、一人一人が活躍する職場づくりを通じて、生産性向上の手順とその事例をご紹介します。

【書籍「見える管理とマネジメントの強化書」をサブテキストとして使用】

カリキュラム

①モノづくり企業における 生産性向上の必要性

- 管理・間接部門が抱える問題点・要因
- 管理・間接部門の役割・使命を果たすためには
- 管理・間接部門革新ステップ

②生産性を高めるための基本的要件

- (1)仕事に必要なモノ・書類・データの5Sの進め方
(2025年12月12日セミナーの振り返り)
- (2)仕事のビジュアル化を実現するフォルダリング
(2026年2月3日セミナーの振り返り)

③生産性を高める付加価値向上と 投入工数低減

- (1)管理・間接部門の付加価値向上とは
 - ①営業、研究開発における付加価値の創造
 - ②間接部門（生産技術、生産管理、調達、品質管理）における付加価値の創造
- (2)管理・間接部門の投入工数を低減するためには
 - ①現状調査
 - 業務工数の調査・分析、業務プロセス分析、アウトプットの評価、業務日程管理からの問題点抽出など
 - ②工数増大の要因と改善方向

④マネジメントのやり方を変える VM手法

- (1)VMの概念 (2)見える方針・目標管理
- (3)見える日常業務管理

⑤部門別付加価値向上の 推進ポイント

生産技術、生産管理、調達、品質管理部門における付加価値とその改善事例

⑥目的別業務革新の推進ポイント

リードタイム短縮、工数低減、費用削減、一人一人が活躍する職場づくり

申込
方法

中産連HP (<https://www.chusanren.or.jp/sc/sdata/5488.html>)

セミナーHP

<https://www.chusanren.or.jp>

e-mail:tokyos@chusanren.or.jp または、右記QRコードからお申し込み下さい。



お問い合わせ

一般社団法人 中部産業連盟 東京セミナー事務局 (担当: 實川・寒河江)
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-3-8

TEL 03-5275-7751

FAX 03-5275-7755